

観光プロモーションプロジェクト推進事業

美馬市がロケ地!

ドラマ「僕らの食卓」

完成披露試写会が行われました!

テレビドラマ「僕らの食卓」の放送に先立ち、3月23日、地域交流センターミライズで完成披露試写会が行われました。試写会には美馬市民や関係者など、約300人が参加。第1話の上映後、メインキャストの犬飼貴文さん、飯島寛騎さん、シャンプーハットてつじさんが登壇し、会場を盛り上げました。



↑会場の皆さんと一緒にテレビカメラに向かって手を振るキャストの皆さん



(左から) 飯島 寛騎さん、犬飼 貴文さん、シャンプーハットてつじさん



軽快なトークで会場を沸かせてくださいました



キャストの皆さんに花束を贈呈!

ドラマ「僕らの食卓」は毎週木曜日よる 11 時 BS-TBS にて絶賛放送中!

スマートフォンアプリ「Lemino」、「TVer」でも見逃し配信されています。最新情報は、公式 HP、Instagram、Twitter をご確認ください。



公式 HP



Instagram



Twitter



感謝状贈呈式の様子

試写会の前に、本事業の原資となった企業版ふるさと納税、まちづくり事業指定寄附に協力いただいた方々を招待し、出席された15社の代表者に感謝状の贈呈を行いました。ご支援ありがとうございました。

今後、ドラマ作品と市内名産品のコラボ商品開発やロケ地巡りなどを企画し、市内観光消費額の増加や地域の活性化につなげたいと考えています。

☎ 観光交流課 ☎ 52-5610

4/13 行政相談委員に感謝状贈呈



行政相談委員の伊良原和夫さん（協町地区）と大石雅生さん（穴吹地区）には、退任に伴い総務大臣から感謝状が贈られました。

また、令和5年4月1日付けで、出原公和さん（協町地区）と猪本邦富さん（穴吹地区）が新たに総務大臣から行政相談委員にそれぞれ委嘱されました。近藤一郎さん（美馬地区）と江口文之さん（木屋平地区）も引き続き委嘱されています。行政相談委員による行政相談日程は、背表紙の市民カレンダーなどでお知らせしています。お気軽にご相談ください。

3/15 アルコールディスペンサーを寄贈していただきました



郡里地域づくり協議会様から市内の認定こども園と幼稚園に、電動手指消毒用アルコールディスペンサーを寄贈いただきました。子どもたちの感染防止対策に活用させていただきます。ありがとうございました。

「野村集落」が令和4年度徳島県「アクティブシニア集落」に認定されました



地域住民が主体となり、地域課題に取り組む平均年齢約75歳の住民団体「野村よろず会」が活動している野村集落が、「アクティブシニア集落」(※)に認定されました。地域内の独居高齢者等への定期的な訪問活動や困りごと相談で依頼された案件へのボランティア活動を行っています。自治会長や民生委員を中心に、地域内の様々な団体が参画し、「地域でできることは地域です」をモットーに住民が住みやすい地域づくりを目指しています。

※徳島県「アクティブシニア集落」認定制度
令和2年度から、意欲ある元気な高齢者が多様な活動に積極的に参画し、地域活性化に貢献している過疎集落を認定し、「持続可能な地域社会」を推進しています。

3/2 母子健康手帳ケースを寄贈していただきました



美馬農業協同組合様より、地域貢献活動の一環として、「母子健康手帳ケース」160個を寄贈していただきました。令和5年4月1日以降の妊娠届出時に、母子健康手帳と一緒に交付させていただきます。ありがとうございました。

3/13 地域防災力の向上に貢献！ 有限会社平田組が知事表彰を受彰



令和4年度徳島県消防団協力事業所知事表彰表彰式が徳島県庁で行われ、有限会社平田組が受彰しました。

この表彰は、消防団活動に対する深い理解や協力が、地域防災力の向上に貢献したと認められた事業所に贈られるものです。

4/3 集落支援員が着任しました



写真前列3名、左から西内さん、曾我部さん、豊島さん

市の集落支援員に豊島須美代さん（美馬町地区担当）、曾我部早苗さん（美馬町地区担当）、西内智江さん（穴吹町・協町地区担当）の3名が着任しました。

くらし・人権課が担当するコミュニティ施策に関する業務を主な業務とし、そのほかの集落支援員4名とともに、地域住民との話し合いや各種活動を支援していきます。

3/15 住吉大社で美馬和傘のPRを行いました

美馬市の伝統工芸品である美馬和傘のPRを目的に、美馬和傘製作集団と美馬市から美馬和傘を住吉大社（大阪市）に献上しました。

献上した美馬和傘は、部品作りから生地張り、仕上げまで全ての工程が手作業で、美馬和傘製作集団が1年を費やし完成されており、直径は約190センチにわたり、傘骨に張られた赤い和紙には同大社の神紋である花菱を描き、傘の内側には結界や魔除けとなる、五色の糸飾りが施されています。



同大社の高井宮司は「大社としても和傘の消耗が激しいなか、和傘の製作業者が減少しており、困惑していたところ、非常にありがたい申し出があった。途絶えかけている伝統工芸の技術を子々孫々まで継承していることにも非常に感銘を受け、お力添えをしたい。」と話していました。今後は神前挙式などの行事で使用し、SNS等を介して美馬和傘の素晴らしさを国内外へ広く発信をしていただきます。

献上した美馬和傘は現在、住吉大社境内結婚式場「吉祥殿」に展示されており、どなたでも常時ご覧頂けます。（水曜休館）

地域おこし通信

テレワーク促進施設 [] &Work (アンドワーク) はオープンから1周年!
地域おこし協力隊が1年の振り返りとこれからの取り組みをご紹介します。

オープン祝いでいただいたお花



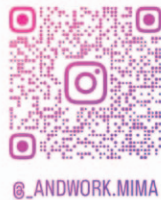
藍の日イベントの作品



イベント(講座)の様子

利用者の皆様、他施設の皆様に支えていただきながら、今日まで運営できています。
これからも [] &Work をよろしくお願ひします。

Instagram
やってます→



隊員 太田雅人

業務の効率化を図るためにまずはマニュアルを作成、また、より多くの方に認知していただくためにSNS・ブログ等での情報発信を中心に進めました。7月に開催された藍の日では私たちもイベントを企画！初めて自分たちでアイデア出しから集客し、当日の運営までを行いました。イベントを企画することの難しさを痛感しました。それでも、当日は親子2組の方が参加してくださり、とても嬉しかったです。[] &Work が主催ではない講座やイベントでの利用も増え、秋頃には美馬市立図書館様と連携してマイクロライブラリー(コワーキングスペースに併設する図書コーナー)を設置しました。

防音ルームやミーティングルームを、より多くの方々に利用していただきたいと考えています。コワーキングスペースは、コンスタントに新規やリピーターの方が利用して下さっていますが、さらに交流の機会が増えればと考えています。講座や勉強会などのイベントを検討されている方は、ぜひ [] &Work をご利用ください！
プライベートでは、他のコワーキングスペースの視察はもちろん、四国の観光地などもたくさん回ってみました。1年目はあまり余裕がなかったのですが、(笑) おすすめの観光スポットやお店などがあれば、[] &Work にいうつしやうした際に教えていただけると嬉しいです。

【1年目の総括】

【2年目の展望】

人権擁護委員はあなたの相談パートナー

じんけん

皆さんは、人権擁護委員制度をご存じですか。

人権擁護委員は、国民の基本的な人権を守り、また、人権が大切なものであることを国民に知ってもらうため、法務大臣から委嘱され活動する、民間の方々です。美馬市には、現在12名の人権擁護委員が配置されています。

人権擁護委員法が施行された昭和24年6月1日にちなんで、毎年6月1日を「人権擁護委員の日」として、人権相談をはじめとした人権啓発活動に取り組んでいます。

問 暮らし・人権課 ☎52-8009

人権は、私たちが人間らしく生きるための権利であり、全ての人が生まれながらに持っている権利です。

